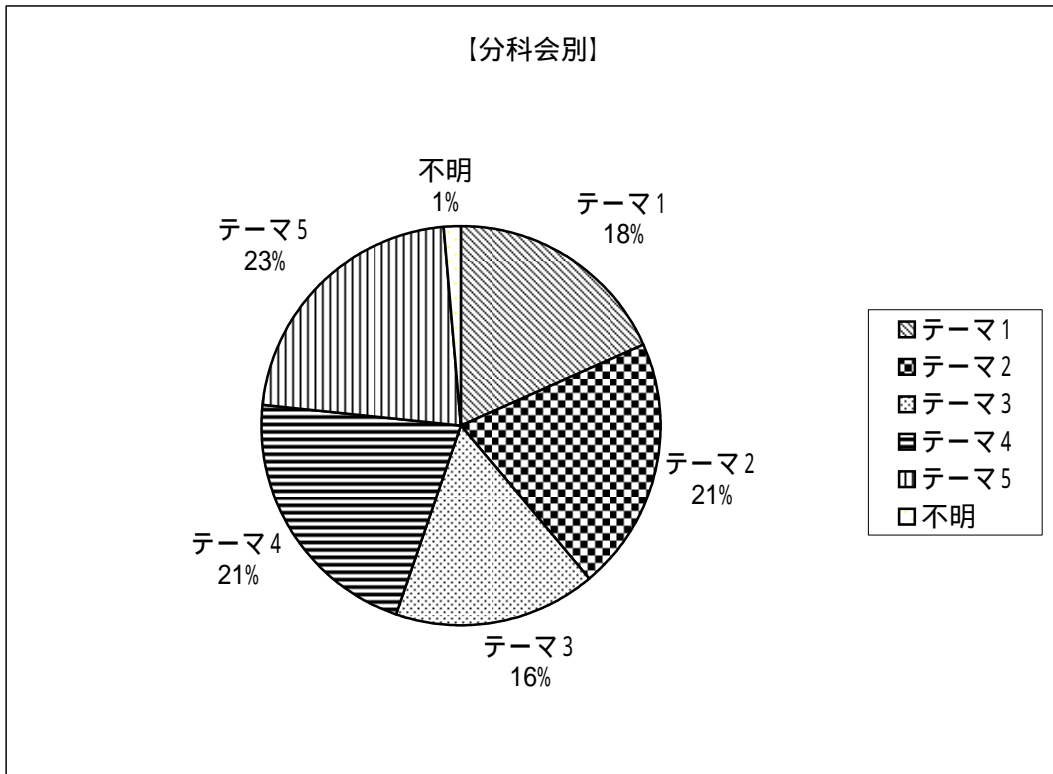


「四日市市の2020年を展望する討論会」アンケート集計結果

【各分科会参加状況】

	人数(人)	構成比(%)
1. 「都市と環境が調和するまち」をどう描くか 土地利用・環境について	26	18
2. 「いきいきと働ける集いと交流のあるまち」をどう描くか 産業・市民活動について	29	21
3. 「誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち」をどう描くか 交通・港湾・防災について	23	16
4. 「市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち」をどう描くか 健康・福祉・医療・人権について	30	21
5. 「心豊かな“よっかいち人”を育むまち」をどう描くか 文化・スポーツ・生涯学習・教育について	31	22
不明	2	1
総計	141	100

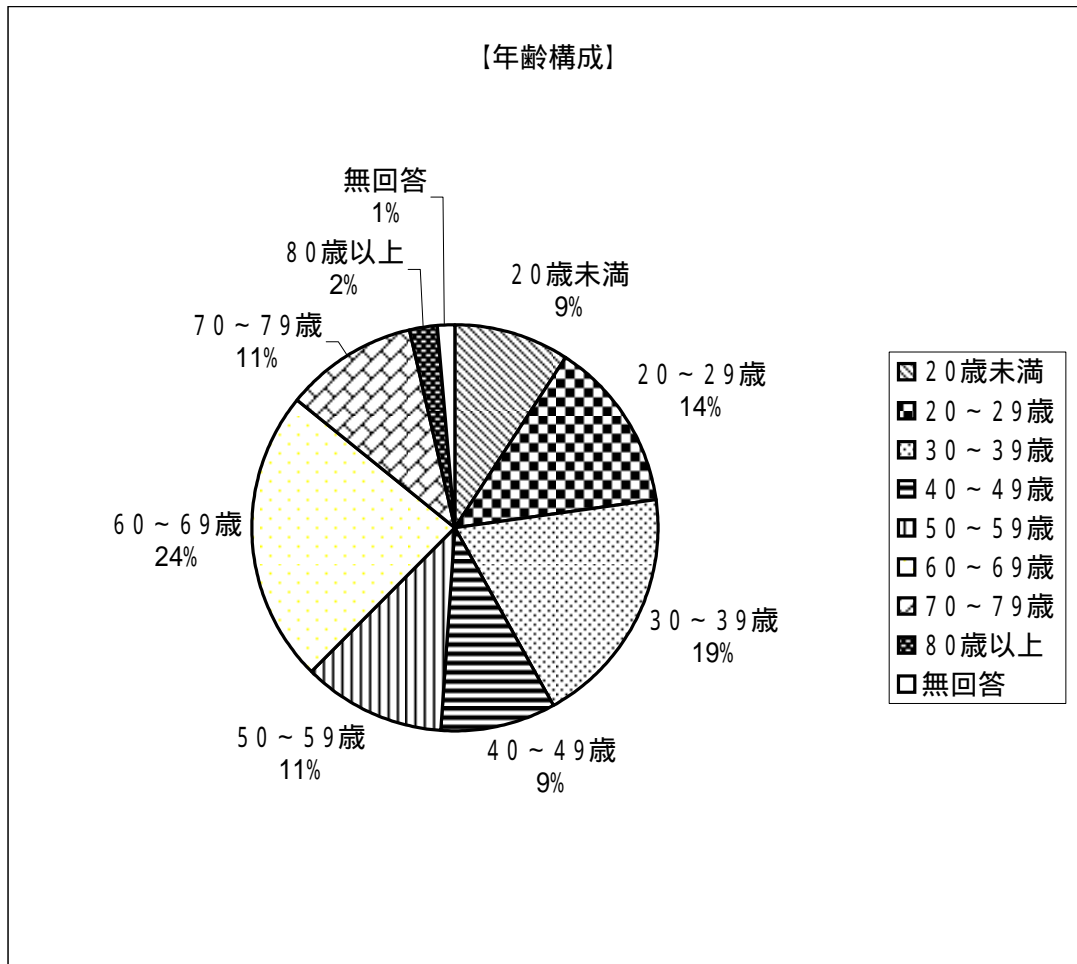


【居住地別参加者状況】

居住地	1.中部	2.富洲原	3.富田	4.羽津	5.常磐	6.日永	7.四郷	8.内部
人数	12	2	3	7	6	6	8	3
	9.塩浜	10.小山田	11.川島	12.神前	13.桜	14.三重	15.県	16.八郷
	2	1	3	5	6	12	4	5
	17.下野	18.大矢知	19.河原田	20.水沢	21.保々	22.海蔵	23.橋北	24.楠
	4	6	3	3	1	4	2	5
	25.市外県内	26.三重県外	27.不明	計				
	23	3	2	141				

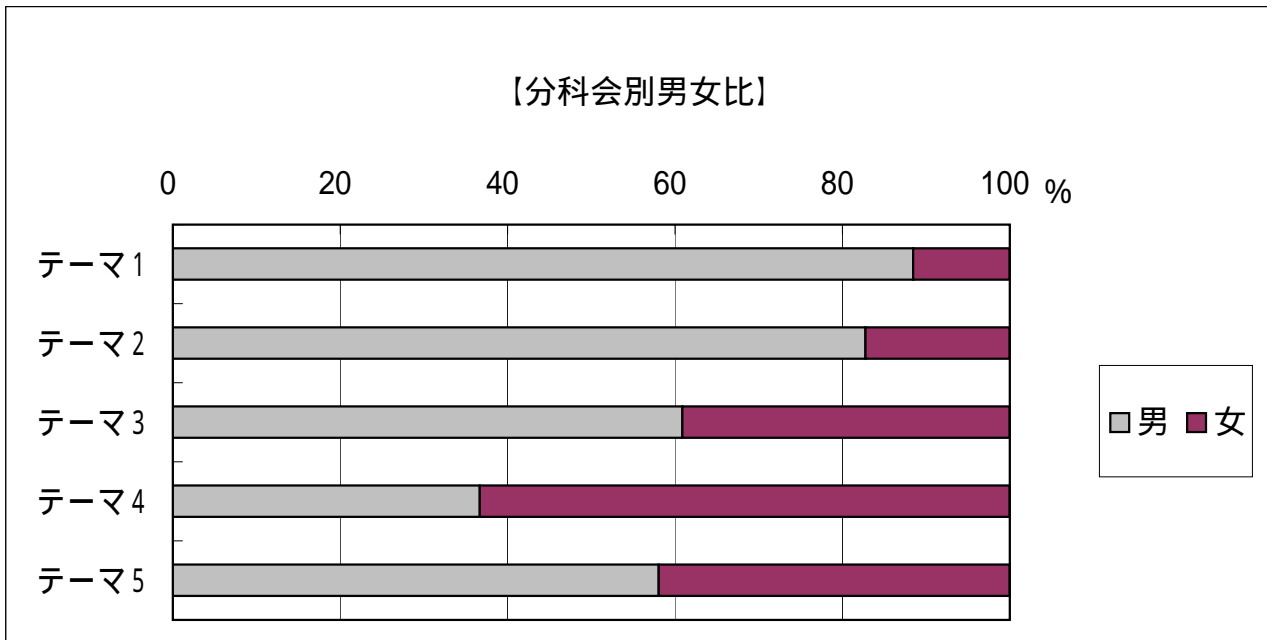
【参加者の年齢】

年齢構成	人数(人)	構成比(%)
20歳未満	13	9
20～29歳	19	14
30～39歳	27	19
40～49歳	13	9
50～59歳	16	11
60～69歳	33	24
70～79歳	15	11
80歳以上	3	2
無回答	2	1
	141	100



【各分科会 男女別参加状況・構成比】

	人数(人)		構成比(%)	
	男	女	男	女
1.「都市と環境が調和するまち」をどう描くか 土地利用・環境について	23	3	88.5	11.5
2.「いきいきと働ける集いと交流のあるまち」をどう描くか 産業・市民活動について	24	5	82.8	17.2
3.「誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち」をどう描くか 交通・港湾・防災について	14	9	60.9	39.1
4.「市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち」をどう描くか 健康・福祉・医療・人権について	11	19	36.7	63.3
5.「心豊かな“よっかいち人”を育むまち」をどう描くか 文化・スポーツ・生涯学習・教育について	18	13	58.1	41.9
不明	0	2	0.0	100.0
総計	90	51	63.8	36.2



【自分の考えを十分に述べることができたか】

人数(人)

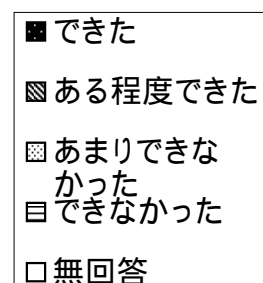
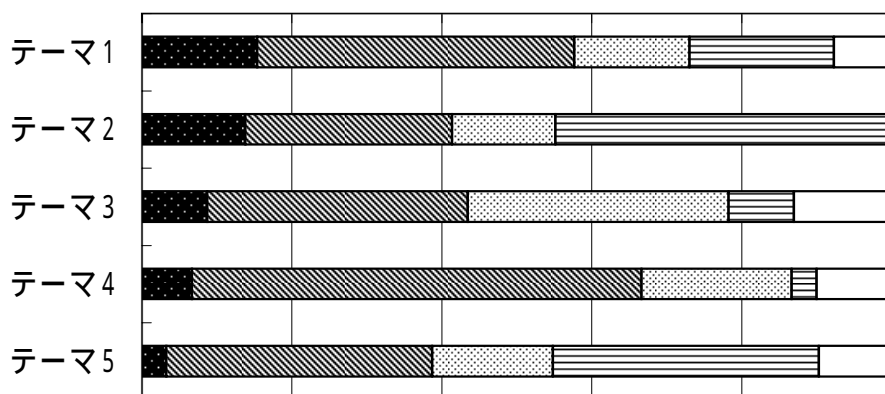
	できた	ある程度 できた	あまりでき なかつた	できなかつ た	無回答	総計
1. 「都市と環境が調和するまち」をどう描くか 土地利用・環境について	4	11	4	5	2	26
2. 「いきいきと働ける集いと交流のあるまち」をどう描くか 産業・市民活動について	4	8	4	13	0	29
3. 「誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち」をどう描くか 交通・港湾・防災について	2	8	8	2	3	23
4. 「市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち」をどう描くか 健康・福祉・医療・人権について	2	18	6	1	3	30
5. 「心豊かな“よっかいち人”を育むまち」をどう描くか 文化・スポーツ・生涯学習・教育について	1	11	5	11	3	31
不明	0	0	0	0	2	2
総計	13	56	27	32	13	141

構成比(%)

	できた	ある程度 できた	あまりでき なかつた	できなかつ た	無回答	総計
1. 「都市と環境が調和するまち」をどう描くか 土地利用・環境について	15.4	42.3	15.4	19.2	7.7	100.0
2. 「いきいきと働ける集いと交流のあるまち」をどう描くか 産業・市民活動について	13.8	27.6	13.8	44.8	0.0	100.0
3. 「誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち」をどう描くか 交通・港湾・防災について	8.7	34.8	34.8	8.7	13.0	100.0
4. 「市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち」をどう描くか 健康・福祉・医療・人権について	6.7	60.0	20.0	3.3	10.0	100.0
5. 「心豊かな“よっかいち人”を育むまち」をどう描くか 文化・スポーツ・生涯学習・教育について	3.2	35.5	16.1	35.5	9.7	100.0
不明	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
総計	9.2	39.7	19.1	22.7	9.2	100.0

【自分の考えを十分に述べることができたか】

0 20 40 60 80 100 %



【他の参加者の発言を聞いて】

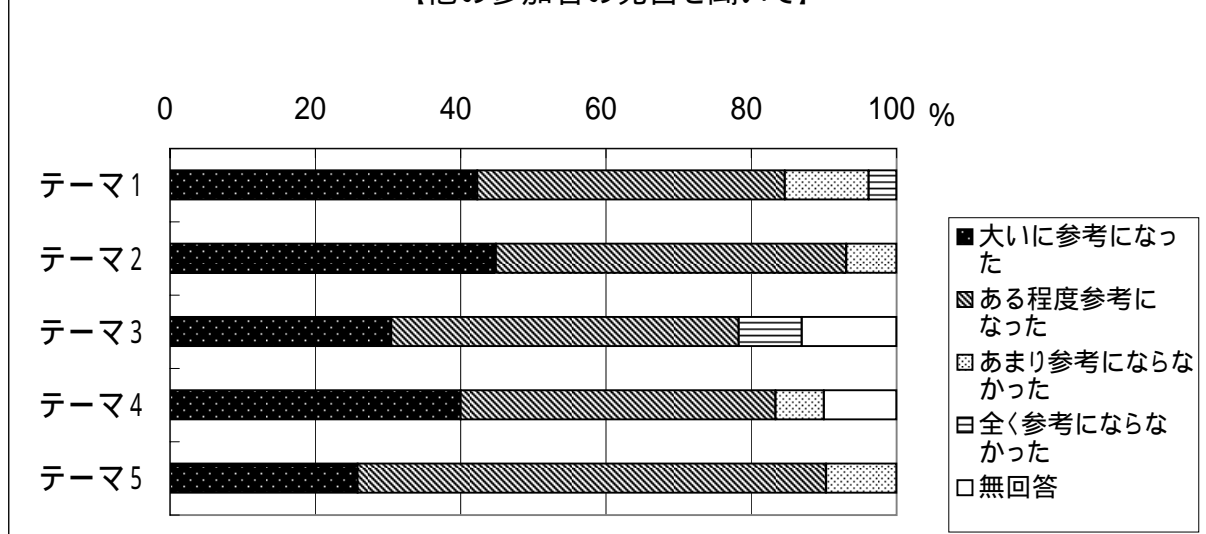
人数(人)

	大いに参考になった	ある程度参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった	無回答	総計
1. 「都市と環境が調和するまち」をどう描くか 土地利用・環境について	11	11	3	1	0	26
2. 「いきいきと働ける集いと交流のあるまち」をどう描くか 産業・市民活動について	13	14	2	0	0	29
3. 「誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち」をどう描くか 交通・港湾・防災について	7	11	0	2	3	23
4. 「市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち」をどう描くか 健康・福祉・医療・人権について	12	13	2	0	3	30
5. 「心豊かな“よっかいち人”を育むまち」をどう描くか 文化・スポーツ・生涯学習・教育について	8	20	3	0	0	31
不明	0	0	0	0	2	2
総計	51	69	10	3	8	141

構成比(%)

	大いに参考になった	ある程度参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった	無回答	総計
1. 「都市と環境が調和するまち」をどう描くか 土地利用・環境について	42.3	42.3	11.5	3.8	0.0	100.0
2. 「いきいきと働ける集いと交流のあるまち」をどう描くか 産業・市民活動について	44.8	48.3	6.9	0.0	0.0	100.0
3. 「誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち」をどう描くか 交通・港湾・防災について	30.4	47.8	0.0	8.7	13.0	100.0
4. 「市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち」をどう描くか 健康・福祉・医療・人権について	40.0	43.3	6.7	0.0	10.0	100.0
5. 「心豊かな“よっかいち人”を育むまち」をどう描くか 文化・スポーツ・生涯学習・教育について	25.8	64.5	9.7	0.0	0.0	100.0
不明	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
総計	36.2	48.9	7.1	2.1	5.7	100.0

【他の参加者の発言を聞いて】



【今後も、市の政策形成や計画作りに参加したいと思いますか】

人数(人)

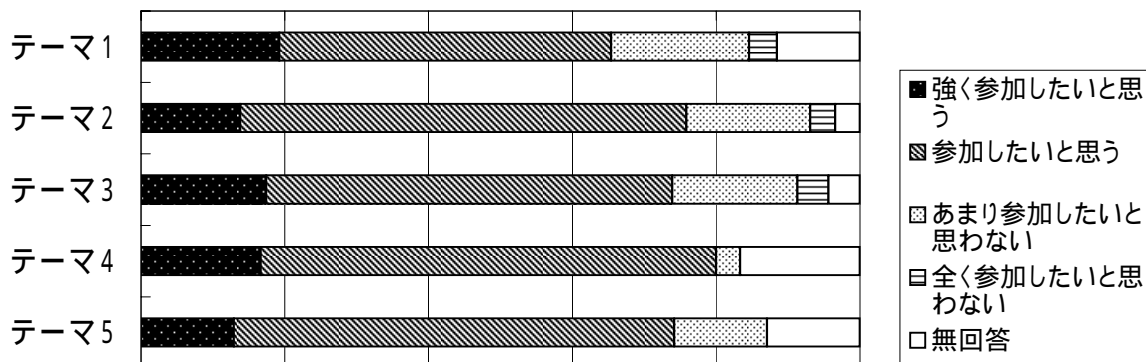
	強く参加したいと思う	参加したいと思う	あまり参加したいと思わない	全く参加したいと思わない	無回答	総計
1.「都市と環境が調和するまち」をどう描くか 土地利用・環境について	5	12	5	1	3	26
2.「いきいきと働ける集いと交流のあるまち」をどう描くか 産業・市民活動について	4	18	5	1	1	29
3.「誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち」をどう描くか 交通・港湾・防災について	4	13	4	1	1	23
4.「市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち」をどう描くか 健康・福祉・医療・人権について	5	19	1	0	5	30
5.「心豊かな“よっかいち人”を育むまち」をどう描くか 文化・スポーツ・生涯学習・教育について	4	19	4	0	4	31
不明	0	0	0	0	2	2
総計	22	81	19	3	16	141

構成比(%)

	強く参加したいと思う	参加したいと思う	あまり参加したいと思わない	全く参加したいと思わない	無回答	総計
1.「都市と環境が調和するまち」をどう描くか 土地利用・環境について	19.2	46.2	19.2	3.8	11.5	100.0
2.「いきいきと働ける集いと交流のあるまち」をどう描くか 産業・市民活動について	13.8	62.1	17.2	3.4	3.4	100.0
3.「誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち」をどう描くか 交通・港湾・防災について	17.4	56.5	17.4	4.3	4.3	100.0
4.「市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち」をどう描くか 健康・福祉・医療・人権について	16.7	63.3	3.3	0.0	16.7	100.0
5.「心豊かな“よっかいち人”を育むまち」をどう描くか 文化・スポーツ・生涯学習・教育について	12.9	61.3	12.9	0.0	12.9	100.0
不明	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
総計	15.6	57.4	13.5	2.1	11.3	100.0

【今後も、市の政策形成や計画作りに参加したいと思いますか】

0 20 40 60 80 100 %



「四日市市の2020年を展望する討論会」アンケート集計結果のまとめ

アンケート回収 141名

アンケート各項目に関する考察

【各分科会参加状況】: 各分科会からほぼ均等にアンケートの提出があった。

【居住地別参加者状況】: 市内全24地区からの参加があり、特に中部、三重地区からの参加が多かった(各12名)。
また、市外からも26名(県内23名、県外3名)の参加があった。

【参加者の年齢】: 60歳代が33名で24%を占める一方、20歳未満が9%、20歳代が14%を占めるなど、若者層の参加もあり、各年代からの参加が見られた。

【各分科会 男女別参加状況・構成比】: 男性90名・女性51名であり、男性6割強・女性4割弱であった。テーマ別に見ると、テーマ4(健康・福祉・医療・人権)分科会で女性に参加が多かった。

【自分の考えを十分に述べることもできたか】: 総計では、「できた」とする人が13名(9.2%)、「ある程度できた」とする人が56名(39.7%)居る一方で、「あまりできなかった」とする人が27名(19.1%)、「できなかった」とする人が32名(22.7%)おり、各参加者の意見表明に関しては課題の残る結果となった。
「会場が狭く隣のグループの声が聞こえてくる」「時間が足りない」などの声がアンケートの自由記述に散見され、会場の環境面・時間面の配慮が今後の課題である。また、時間が足りなかったため、後半に設定されていた討論のポイントについては議論を深めることができず、そこで意見を述べる予定の参加者が十分な意見表明ができなかったという感想を持ったと考えられる。

【他の参加者の発言を聞いて】: 「大いに参考になった」とする人が51名(36.2%)、「ある程度参考になった」とする人が69名(48.9%)で、参考になった人が大勢を占めている。

討論会という形で、各参加者がグループをつくって意見交換し討論を行うことの意義を参加者が実感していただいたことが数値的に確認できた。アンケート自由記述欄でも「人間十人十色というけれど、十人百色と思った。考えもしなかった事、思いもつかない事等、いろいろの考えを述べられた。考えさせられた。」等の意見を頂戴した。

【今後も、市の政策形成や計画作りに参加したいと思いませんか】：「強く参加したいと思う」とする人が22名（15.6%）、「参加したいと思う」とする人が81名（57.4%）で、参加したいという人が大勢を占めている。
今後も何らかのかたちで関わっていきたいという積極的な姿勢が参加者に見られることが確認できた。アンケート自由記述欄でも「今後もこういう機会があるといいと思います。」などの意見を頂戴した。

【自由記述欄について

（討論会で言い足りなかったことや再度強調していきたいこと、その他ご意見）：
分科会で各参加者が述べたことを再度詳述していただいたものが多かったが、「まとまりがなかった」「議論の流れがあればもっとよかった」「時間が足りなかった」「会場が狭く隣のグループの声が聞こえてくる」など、討論会運営面の不備に関する指摘も散見された。

総括・今後の課題

会場の環境面

狭い・隣のグループの声と重なる、といった指摘に見られるように会場（分科会）の物理的な制約で、参加者に不自由な思いをさせてしまった。車いすの参加者にとっても窮屈な会場の状況が見られた。あらかじめ空間に余裕のある会場の設定（予備の部屋などの配慮）、事前の人数把握など、準備・想定に甘さがあった。

時間設定面

各分科会での討論のポイントを3つ設定し、討論を行うこととしたが、時間が足りない・思うように意見が述べられなかった、という指摘を頂戴した。1つめや2つめの議題に時間がかかり、3つめの議題やその他については、触れる時間が足りなかったという状況である。タイムスケジュールの設定に無理があったことと、進行を行うファシリテーター等に事前の準備が足りなかったことが原因と考えられる。

分科会の進行面

まとまりがない・司会者は討論内容についてリードすべき、といった指摘や、上記の時間面と併せて、ファシリテーターの事前準備や習熟度に関して課題が残る結果となった。これらの反省を踏まえ、今後に活かしていきたい。

討論会開催の意義

上記～の不備にもかかわらず、多くの参加者の市政への参加意欲は高く、他の参加者からの意見に刺激を受けていることがアンケート結果から確認できた。本討論会の趣旨や意義については参加者の方々に感じとっていただけたと推察される。